

800号の節目に、大学生が新たな風を吹き込む！

広報まくらざき第800号の節目に、デザインを一部リニューアルしました！新しいデザインを提案してくれたのは鹿児島県立短期大学のビジュアルデザイン研究室の皆さんです。昨年12月に

開催された地域の魅力を発信するポスターコンテストにおいて、同研究室に所属する西村秋風さんが本市を題材に制作した作品「空気でごはんがすすむまち」が最優秀賞のRethinkPROJECT賞を受賞。これをきっかけに市外からの視点、若者の視点も取り入れていこうと今回のコラボが実現しました。



鹿児島県立短期大学
ビジュアルデザイン研究室
西村秋風さん
鹿児島市在住。幼少期より、枕崎市に住んでいた曾祖父母宅を訪れていたそうです。



Pick up!

季節感や枕崎らしさを表現できるシルエット素材を作成いただき、よりポップで親しみやすい印象に。紙面のバランス調整にも◎。

新たな視点で枕崎の魅力をポスターに！



4・5ページでは、同研究室の皆さんが本市を訪れ、感じた「まちの魅力」をポスターに表現する特別企画を実施します。若者ならではの視点で描かれる枕崎市の魅力をお楽しみください！

作成したポスターは、市役所内でも掲示しています。

◀本市を訪問した際の様子



広報まくらざきの「これまで」と「これから」

本市の広報紙は、昭和26年1月に「枕崎市報」として第1号が発行されて以来、

今月で第800号を迎えました。

これまでたくさんの市民の皆さま、関係者の皆さまにご協力いただきながら、

時代を紙面に反映し、ともに歩んでまいりました。

これからも、皆さまの日常に寄り添い、

親しみやすく、分かりやすい広報紙をお届けすることで、

本市の魅力や情報を共有し、地域のつながりを深めるお手伝いをしてまいります。

これからも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。